

新製品情報：皮下薬剤投与向け小型液体フローセンサープラットフォーム

小型かつ高精度のデジタル液体フローセンサーであるセンシリオンの **SLD3x** シリーズは、日々変化するヘルスケア業界において皮下薬剤投与の改善に貢献します。カスタマイズ可能なソリューションにより、さまざまな皮下治療において最適な投与と患者の安全性の向上を実現します。



スイス、シュテファールヘルスケア業界は近年大きな変革を遂げており、患者や在宅ケアへの注目度が高まっています。この変化は薬剤投与の分野にも反映されてきており、特定の治療における入院期間が短縮されています。大容量インジェクター (LVI) を用いて静脈注射から皮下注射へ移行されていることが、この変化の主な推進力となっています。

SLD3x 液体フローセンサープラットフォーム
(出典: Sensirion AG)

LVI は、持続的な皮下薬剤投与を可能にするウェアラブルデバイスです。LVI は、患者の快適性を向上させつつ、医療スタッフの業務負担の軽減、コストの削減を可能にします。一部の LVI は、薬剤の正確な投与が必須のため、ポンプを液体フローセンサーで制御する必要があります。さらに、気泡や空液、閉塞の検知は、患者の安全性の向上とコンプライアンスの向上にとって望ましいものです。

このようなニーズに応えるため、センシリオンは正確な流量測定、小型サイズ、複数の治療法との互換性を兼ね備えたデジタル液体フローセンサーの **SLD3x** プラットフォームを開発しています。このプラットフォームは、高精度の使い捨て液体フローセンサーが必要とされる大量生産向け医療機器の理想的なソリューションとなります。流量測定が **SLD3x** プラットフォームの核である一方で、閉塞検出、インライン気泡の特定、ポンプ故障時の警告、液体温度の測定ができる診断データも提供します。

「SLD3x シリーズは、さまざまな薬剤や治療プロトコルの多様な投与要件を満たすために、最大流量 100 $\mu\text{l}/\text{min}$ から 5 ml/min まで対応できる数種類のバリエーションを用意しています。特定の治療法特有のニーズを満たすセンサーのカスタマイズについてのご相談も承ります。」と、センシリオンの液体フローセンサー・プロダクトディレクター Dr. Konrad Domanski は述べています。

詳細については、[製品ページ](#)をご覧ください。また、[5 月 23 日のライブ・ウェビナー](#)にご参加ください。

SLD3P シリーズの概要：

フルスケール流量 (H ₂ O)	5 ml/min
精度 (H ₂ O)	5 %
最大耐圧	3 bar
流体コネクタポート	ダウンマウント
供給電圧	3.2～3.8 V
サイズ (L×W×H)	12 x 12 x 3.2 mm ³

センシリオンについて — 環境・フローセンサーソリューションのエキスパート

センシリオンは、効率、健康、安全性、快適性を向上させるセンサーとセンサーソリューションを専門とする世界有数のメーカーです。1998年に設立し、現在はスイスのシュテファにある本社と世界各地の多数の子会社に約 1,000 人の従業員が在籍しています。当社のセンサーは、さまざまな環境パラメータと液体の流量を精密かつ確実に測定するために使われており、先進のセンサー技術で世界をよりスマートにすることを目標に掲げています。イノベーションのパイオニアとして、センシリオンは自動車、工業、医療技術、家電市場の取引先やパートナーそれぞれの特定のニーズに対応するソリューションと高品質で費用対効果の高い大量生産向け製品を開発しています。

詳細情報は、当社ウェブサイト www.sensirion.com/jp をご覧ください。